

まなびや訪問

金融教育研究校・
金銭教育研究校
の紹介



多伎中学校の校舎



キララビーチ



授業の様子①



授業の様子②



島根県出雲市立多伎中学校

多伎中学校は、出雲平野の西端に位置する出雲市多伎町に所在しています。多伎町は、県内外からの海水浴客で賑わう「キララビーチ」と呼ばれる海水浴場が有名で、校舎からも、日本海に沈む美しい夕日を見ることが出来ます。

本校は、全校生徒84名、各学年1クラス、職員数12名の小規模校ですが、2019年度より2年間、金融教育研究校の委嘱を受け、さまざまな活動に取り組んでいます。

2019年度は、2年生において、こづかいの使い方について計画を立てたうえで、9月の修学旅行で買い物をし、計画的にお金を使うことの大切さを学びました。また、12月には「10年後の自分をシミュレーションしてみよう」と題して、生活設計を通じて消費生活について考える機会を持ちました。生徒たちは、他の生徒が大切にしていることやお金の使い道についての意見を聞くことで、自分自身のことを考えるだけ

でなく多様な価値観に触れることの重要性を学ぶことが出来ました。

2020年度は、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、みなさんでお金の流れや仕組みについて理解を深め、考える機会をつくりたいと考えています。具体的には、文化祭のバザー実施に係る経費（袋代、装飾品代）等も考えながら目標金額を設定し、バザーであげた収益を何に使うか検討します。そして、実際に販売活動を行い、地域の方からお金をいただくことで、お金を得ることの喜びや難しさを感じてほしいと思います。また、公民を学習している3年生には、租税教室や消費者トラブル防止教室、行政相談教室など、お金や今後の生活について考える機会も計画しています。

このように2年間の金融教育でさまざまな角度からお金について考えることで、生徒一人ひとりの生きる力をしっかり育てていきたいと考えています。